

2026 年 9 月 10 日
株式会社テラスカイ

Quemix、Q-STAR と Plug and Play Japan による 「量子スタートアップ支援プログラム」に選出

～世界トップクラスのアクセラレーターによる支援を通じ、量子技術の社会実装を加速～

株式会社テラスカイ(本社所在地:東京都中央区 代表取締役 CEO 社長執行役員:佐藤 秀哉)のグループ会社で量子コンピュータのアルゴリズム・ソフトウェアの研究開発を行う株式会社 Quemix(本社:東京都中央区日本橋 代表取締役 CEO 社長執行役員:松下 雄一郎、以下 Quemix)は、一般社団法人量子技術による新産業創出協議会(以下「Q-STAR」)と Plug and Play Japan 株式会社(以下「Plug and Play」)が実施する「量子スタートアップ支援プログラム」において、採択企業(計 5 社)のうちの 1 社として選出されたことをお知らせいたします。

Q-STAR は、企業・大学・研究機関など 160 社以上が参加する日本発の量子技術産業化推進組織として、産学官連携を通じた量子技術の社会実装と国際協業を促進しています。この度、Q-STAR は日本における量子エコシステムをより一層加速すべく、世界トップクラスのシリコンバレー発アクセラレーターである Plug and Play と共同で、量子技術を活かした事業展開を図るスタートアップの支援プログラムをスタートさせました。

なお、本プログラムは、内閣府 総合科学技術・イノベーション会議の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第 3 期「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」(研究推進法人:国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(QST))における研究開発の一環として実施されるものです。

今後 Quemix は、3 ヶ月間のプログラム期間中、Q-STAR および Plug and Play の専任担当者より、スタートアップファーストの視点に基づいたハンズオンかつテーラーメイドの事業開発支援を受けます。世界的なアクセラレーターである Plug and Play の知見やネットワークと、Q-STAR の強固な産業基盤を最大限に活用し、Quemix が目指す「シミュレーション領域等における量子コンピュータの実用化と産業化」に向けた事業展開を強力に推し進めてまいります。

Q-STAR からのプレスリリース

https://qstar.jp/?post_type=about_news&p=8394

Plug and Play からのプレスリリース

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000292.000028153.html>

本件の Quemix によるプレスリリースはこちらをご覧ください

<https://www.quemix.com/post/20260910-qstar>

【Quemix について】

Quemix は、株式会社テラスカイ(本社:東京都中央区、代表取締役 CEO 社長執行役員:佐藤 秀哉)の連結子会社で、量子コンピュータ、量子センサ、材料計算関連の研究開発を行っています。Quemix では、「量子技術で人類が夢見た未来を実現する」ことをビジョンに掲げ、その実現のために量子技術で時代をリードする企業のブレークスルーを支援していくことをミッションとしています。2019 年の設立以来、誤り耐性量子コンピュータ(FTQC)向けのアルゴリズムにフォーカスした研究開発を継続してきました。その結果、量子化学計算アルゴリズムとして数学的に量子加速が証明された「確率的虚時間発展法(Probabilistic Imaginary-Time Evolution, PITE®)」を開発し、既に国内では特許権として権利化しております。日本における FTQC アルゴリズム研究分野をリードする Quemix では、2030 年を目標に、材料計算・シミュレーション領域における量子コンピュータの実用化に向けて鋭意研究開発を進めております。

本プレスリリースに関するお問合せ先

【Quemix 事業に関するお問い合わせ】

株式会社 Quemix <https://www.quemix.com/contact>

【メディアの方からのお問い合わせ】

株式会社テラスカイ 広報担当 pr@terrasky.co.jp